

多色刷の2万5千分1地形図の主な表現内容及び11月1日刊行の図面

【多色刷の2万5千分1地形図の主な表現内容】

- 地形の概観がわかりやすい陰影を付け、色は緑とします。
- 建物は、都市部で注記が見やすいよう、橙に着色します。
(現行図では黒色。)
- 高速道路は、緑に着色します。(現行図では茶色。)
- 国道は赤に着色し、国道番号はおにぎり型とします。
(現行図では茶色で、国道番号はカッコ書き。)
- 都道府県道は、黄に着色します。(現行図では着色無し。)

【11月1日刊行の図面】

【参考】多色刷及び3色刷の2万5千分1地形図における記号の比較(抜粋)

(多色刷の2万5千分1地形図)

- ==== 4車線以上
- ==== 2車線 幅員13m以上
- ==== 2車線 幅員13m未満
- ==== 1車線道路
- 幅員3.0m未満の道路
- 徒歩道
- 庭園路
- ===== 石段
- ==== 高速道路
- ==== 国道・国道番号
- ==== 都道府県道
- ==== 有料道路
- 普通建物
- 堅ろう建物
- 高層建物
- 温室等

(3色刷の2万5千分1地形図)

- ==== 4車線以上
- ==== 2車線道路
- ==== 1車線道路
- 軽車道
- 徒歩道
- 庭園路
- 建設中
- ===== 石段
- ==== 有料道路・料金所
- ==== (14) 高速・国道(番号)
- 建物
- 建物密集地
- 温室等

